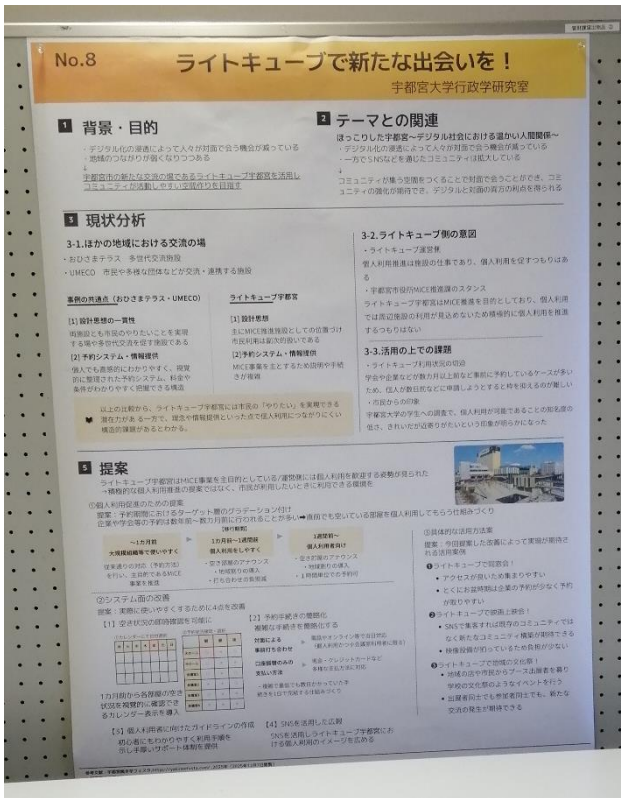
大学生によるまちづくり提案２０２５　発表会


No.8
ライトキューブで新たな出会いを！
宇都宮大学行政学研究室
1 背景・目的
・デジタル化の進展によって人々が対面で会う機会が減っている
・地域のつながりが弱くなりつつある
↓
宇都宮市の新たな交流の場であるライトキューブ宇都宮を活用しコミュニティが活動しやすい空間作りを目指す
2 テーマとの関連
ほっこりした宇都宮～デジタル社会における温かい人間関係～
・デジタル化の進展によって人々が対面で会う機会が減っている
・一方でSNSなどを通じたコミュニティは拡大している
↓
コミュニティが集う空間をつくることで対面で会うことができ、コミュニティの強化が期待でき、デジタルと対面の両方の利点を得られる
3 現状分析
3-1.ほかの地域における交流の場
・おひさまテラス　多世代交流施設
・UMECO　市民や多様な団体などが交流・連携する施設
事例の共通点（おひさまテラス・UMECO）
[1] 設計思想の一貫性
[2] 予約システム・情報提供
ライトキューブ宇都宮
[1] 設計思想
[2]予約システム・情報提供
3-2.ライトキューブ側の意図
・ライトキューブ運営側
・宇都宮市役所MICE推進課のスタンス
3-3.活用の上での課題
・ライトキューブ利用状況の切迫
・市民からの印象
4 提案
ライトキューブ宇都宮はMICE事業を主目的としている/運営側には個人利用を歓迎する姿勢が見られた
→積極的な個人利用推進の提案ではなく、市民が利用したいときに利用できる環境を
①個人利用促進のための提案
②システム面の改善
③具体的な活用方法案
提案：今回提案した改善によって実現が期待される活用案例
❶ライトキューブで同窓会！
❷ライトキューブで映画上映会！
❸ライトキューブで地域の文化祭！